

2030年ビジョン承認の件

次頁のとおり、
2030年ビジョンを提案いたします。

行政機関への届出の際、訂正を求められた場合議決の本旨を変えない
字句の訂正等は理事会に一任願います。

パルシステム神奈川ゆめコープ 2030年ビジョン

パルシステム神奈川ゆめコープの理念

いのちを愛しみ、自立と協同の力で、
心豊かな地域社会を創りだします

2030年ビジョンのテーマ

だれもが認めあい、ともにいきる地域づくり

2030年ビジョン（めざす姿）

1. 食と農

一人ひとりが、「えらぶ・つくる・たべる」大切さを理解し、日本の安全安心な食と農を守っています。

2. 暮らし・福祉

一人ひとりが、地域社会とつながり、自分らしく生きていける社会をつくっています。

3. 環境

一人ひとりが、子どもたちの未来のために、限りある資源を大切にし、地球環境を守っています。

4. 平和

一人ひとりが、「いのち」を尊重し、安心してくらせる社会をつくっています。

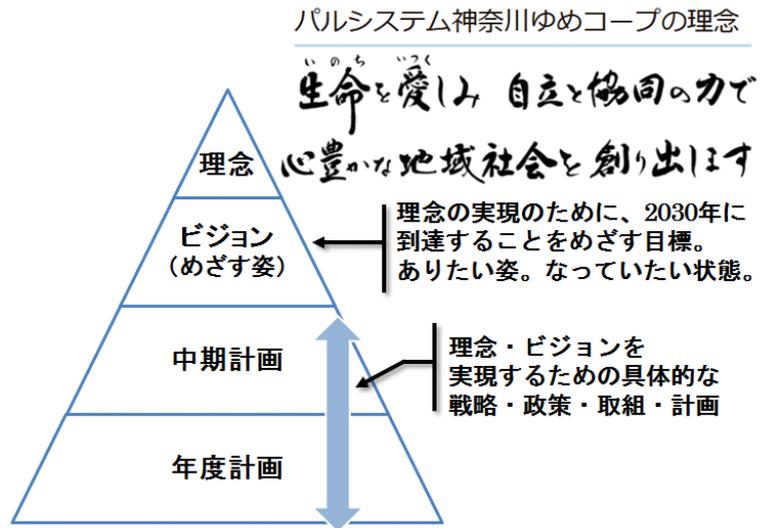
サブテーマ

パートナーシップの力で、だれもが多様性を認めあう
地域社会をつくり、生命と未来を守っていきます。

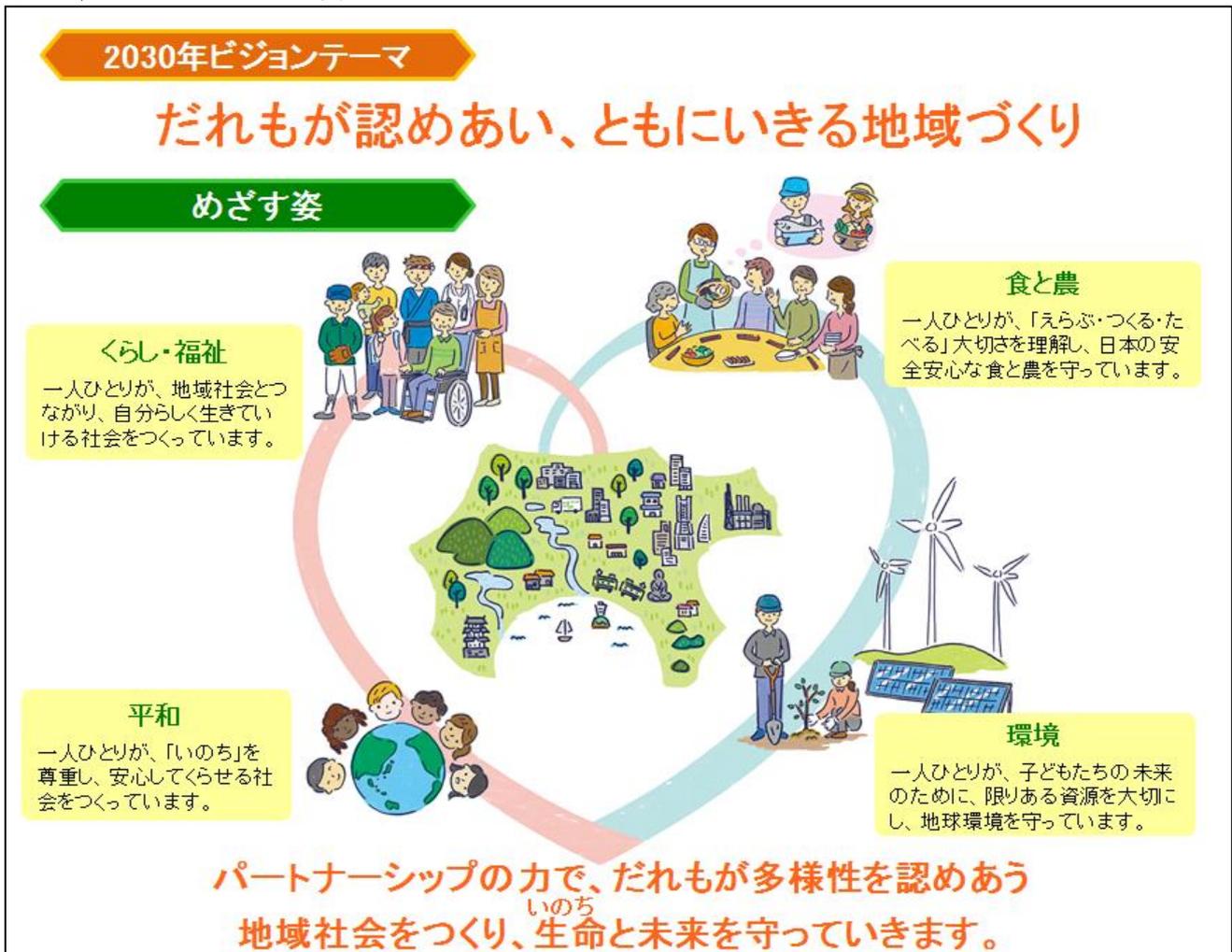
2030年ビジョンの位置づけ

2030年ビジョンは、当組合の理念「^{いのち}生命を^{いづく}愛しみ、自立と協同の力で、心豊かな地域社会を創り出します」の実現のために、2030年に到達することをめざす目標として作成していきます。

2030年ビジョンは2030年に「こうなっていたい」とめざす姿、状態として表現していきます。すなわち、到達点、ゴールを定めるものです。一方、このゴールに近づくためのアクションプランは、中期計画・年度計画で具体的に策定していきます。



2030年ビジョンのイメージ図



2030年ビジョンの対象

パルシステム神奈川ゆめコープの2030年ビジョンの推進主体は当組合の組合員と役職員になりますが、このビジョンが対象とする範囲は、生産者、製造業者をはじめ、行政や一般企業、市民活動団体や地域団体など、あらゆる対象を想定しています。より広く、緊密なネットワークを通じて、心豊かな地域社会を創っていきます。

